

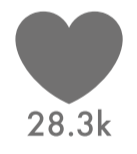
#HIDAKAMI #HIDAKAMI high school

#YOSHIKI

#STUDY #HOBBY #CLUB #FRIEND #high school

HIDA CITY HIGH SCHOOL MAGAZINE

飛騨市内 高校情報誌



28.3k



261



share



pin



この情報紙のために期間限定で結成された 現役高校生編集部へ聞く 高校生活とは？

中学生のみならず、もう進路は決まりましたか？
これから先に待っている高校生活に、不安を感じていないでしょうか。
実際のところ、高校ってどんな感じなんだろう？
勉強は？友達は？部活は…？
誰でも経験したことのないことには不安を感じるものです。
そこで、今回「吉城高校」と「飛騨神岡高校」から集まって
本紙を編集してくれた現役の先輩たちに、
実際の高校生活がどんな感じなのか教えてもらいました！

今回は、高校生が編集部を立ち上げて取材や編集を試みるという飛騨市では初の試みだったんだけど、実際に執筆やデザイン・編集に慣れてみてどうだった？

河合直樹 (吉城2年) 「自分たちで編集する」と言われてもピンと来ませんでした。でも、面白い記事を書くためには学校のことをきちんとわかっていないといけないので、結果的に、改めて学校の魅力を見直すいい機会になりました。

中垣乃彩 (飛騨神岡3年) 活動を通して、視野が広がったような気がします。紙面の完成だけを目的にするのではなく、クリエイターの仕事紹介、文章の書き方指導など、私たちの将来にも参考になりました。

ところで、みんなが中学生のとき、進路について心配なことが色々あったと思うんだけど、高校ってどんな感じだったと思うた？

谷口泰治 (飛騨神岡3年) 正直、高校ってもっと怖いところだと思っていました。先輩に呼び出されるとか…授業がめっちゃ厳しいとか、友達できるかな、とか。僕は飛騨神岡でスキー部に入りました。中学より色々大変なところって思っていました。

藤田杏梨 (飛騨神岡3年) プレラーの制服がかわいいのを入学前に知っていたので、私は制服を着るのが楽しみでした。部活は何に入ろうかなーとか、漠然とした不安が原田愛月(吉城1年) 私は高山から古川に通っているんで、友達がちゃんとできるかすごく心配でした。知り合いが3〜4人くらいしかなくて…

下本瑞姫 (吉城1年) 確かに人間関係の不安はあるよね。でも私は逆に、せつかくの高校生活だから、中学までの友達関係じゃなく、新しい環境で心機一転して頑張りたいなあと思っていたので、思い切った知り合いの少ない吉城高校を選びました。

中田小萩 (吉城2年) 私は吉城高校の「YCKプロジェクト」に入学前から興味があって、自分もやってみようと思っていて楽しめていた。でも大学への進学を希望していたので、授業にはついていけるのかな…とか、授業面での心配がありました。

やっぱり人間関係や授業の進み具合が不安…っていうのが多かったのかな。一方で、高校が楽しかったっていう類もしい意見も。みんなが思っていた印象は、実際に高校に入ってみて変わったのかな？

原田愛月 (吉城1年) 人間関係は、想像以上に良かったので安心しました。クラスが少人数なので初日から女子全員でお弁当を食べることになって、あっという間にみんなと仲良くなって本当に嬉しかったです。先輩も優しく、いい方ばかり。中学生のときよりもむしろフレンドリーな印象です。

藤田杏梨 (飛騨神岡3年) 高校生活って忙しいイメージがあったのですが、私の場合は学校が家から近いので、朝ゆっくりできる時間が増えました。中学と違って、自分で高校を選ぶことができるから、家から通いやすい飛騨神岡に決めて良かったと思っています。

谷口泰治 (飛騨神岡3年) 僕が所属しているスキー部はけっこうキツめ。勉強との兼ね合いもあるから、忙しさと人間関係の兼ね合いのイメージと合っているかどうか、入る前にリサーチした方がいいですね。毎日充実しているし、トレーニング環境も恵まれているから、スキー部にして良かったです。

中島杏美 (吉城1年) 高校の授業って、スピードが速くて難しいってイメージで、入る前は心配で…でも、実際に入ってみると先生との距離も近くて、分らないところはすぐに確認できるし、授業についていけないようなことはありませんでした。

中学生のときの想像よりも、みんな高校生活をエンジョイしてるんだね！最後に中学生のみならずに向けてメッセージを！

下本瑞姫 (吉城1年) 新しい人間環境に飛び込んでみて吉城高校を選んで3日でもたてばクラスのみならず打ち解けることができたので、人間関係を心配している子は、安心してほしい。逆に知り合いが多いから今の高校を選んでいう子もいるし、知り合いの有無は、高校を選ぶときの1つの判断基準になるかも。

村上愛 (吉城2年) 1年生のうちには、勉強や授業への心配はそこまでなく、大丈夫。先生方は本当に優しいし、しっかりサポートしてくれるので、やる気さえあれば置いてけぼりになることはまずないと思います。文化祭など本格的な行事が多く楽しいので、楽しみにしてください。

大上椋人 (飛騨神岡3年) 3年生からは自分の中で進路も明確になってくるから、そこは多少はヘルプアップしてくるから、そこに至るまでしっかりと基礎を固めたり、学習習慣をつくっておい方がいいかも。

三井梓紗 (飛騨神岡3年) 高校は全体的に中学校とは違って自由な雰囲気がある。でも、だからこそ自分で考えて動くことが増えるよね。逆に言えば、自分が楽しむことと思えば、工夫次第で楽しめる！ってこと。

中垣乃彩 (飛騨神岡3年) 同感。自分の気持ちさえあれば、先生を巻き込んで夢に近づける環境があるし、私は圧倒的に高校生活の方が中学時代より充実しています。

藤田杏梨 (飛騨神岡3年) 高校生活は、中学生のみならずが心配しているよりも楽しいと思います。私は3年があとという間に終わっちゃいました笑。行事や部活、勉強を通して主体的に動くことが増えるので、中学生のころよりも成長できた実感が湧くと思いますよ！



〒506-1143 岐阜県飛騨市神岡町小萱 2138-2
TEL: 0578-82-1147 / FAX: 0578-82-4865
https://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/hidakami-hs/
c27341@gifu-net.ed.jp



飛騨神岡高校

吉城高校

〒509-4212 岐阜県飛騨市古川町上気多 1987-2
TEL: 0577-73-4555 / FAX: 0577-73-6475
http://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/yosiki-hs/
c27340@gifu-net.ed.jp



先輩からのリアル投稿！ 先輩！ 高校の魅力 教えてください！！

文理2

飛騨神岡高校では2年生から「文理系列・ビジネス会計系列・工業技術系列」という3グループに分かれて、**専門知識を身につけることができます。**「文理系列の文理2」では「進路に合った授業」として、簿記・フードデザイン・スポーツVから1つ、情報処理・造形・英語表現1から1つずつ選択できます。フードデザインは調理、スポーツVは釣りやスキーなどの野外活動、情報処理はエクセルなどの資格取得が可能です。まだ進路が決まっていない人も、**興味があるものを勉強するうちに将来に結びつけて考えられるようになります。**

#フードデザイン #簿記 #スポーツ #資格



1年生 | 2,3年生 | 卒業後

普通科高校と同じ学び

文理系列 (1,2) 普通科高校の学び

ビジネス会計系列 商業高校の学び

工業技術系列 (機械・電気) 工業高校の学び

様々な進路を実現！

青雲寮

飛騨神岡高校には「青雲寮」という寮があるので、**市外に住んでいる生徒も寮から学校に通うことができます。**今は男子15名、女子4名が生活しています。寮生同士で仲良くなれるだけでなく、**いろんな先生が舎監をして下さるので、先生とも仲良くなれます。**授業でわからなかったところを毎日の学習時間のときに先生に教えてもらうこともできますし、**自分では自分でなければいけないので、社会に出る前から自立できます。**寮母さんのごはんがおいしいのも嬉しいポイントです。

#寮生活 #ごはんが美味しい! #自立



部活動

飛騨神岡高校にはたくさんの部活があり、中でも**ロボット部、スキー部、登山部、文芸部は全国大会で活躍しています。**僕はスキー部に所属しているので、その魅力についてお伝えします。スキー部は全国大会で結果を残せるよう日々練習に励んでおり、冬は中国(!)や北海道まで遠征に行き、地元にはない環境でトレーニングをします。雪がない夏場は、グラウンドやウエイトトレーニングができる本校のアスレチックルームを使って体を鍛えます。3年間この恵まれた環境で部活をすることができます。

#スキー #ロボット #登山 #中国遠征 #北海道遠征



ブレザー

本校の制服を私もとても気に入っています。**チェック柄のスカート(ズボン)にジャケットを合わせ、リボン(ネクタイ)をつけます。**制服を着ていると、他校の生徒から「かわいい!うらやましい!」と言われてもらえるので、それがすごくうれしいです。制服は毎日着るものなので、**自分のテンションが上がる高校を選ぶのも1つの手だ**と思います。みなさんも飛騨神岡高校の制服を着て、一緒にたのしい高校3年間を送りましょう!

#制服 #ジャケット #かわいい #テンション上がる



行事

吉城高校は、行事も盛り上がりします! 2大行事は、**春と秋の球技大会**と、夏休み後に行われる**柏葉祭(文化祭)**です。球技大会は、バレーボール、バスケットボール、サッカー、フットサル、卓球から参加種目を選び、クラス対抗で戦います。柏葉祭は2日間一般公開で行われ、各クラスの展示や演劇、文化系部活動の展示・発表などに加えて、バザーの店もあり、毎年多くの人でにぎわいます。これらの行事を通してクラスの仲が深まり、**学年を超えて先輩・後輩との関わりを増やすことができ、とてもいい思い出になります!**

#球技大会 #柏葉祭



購買

吉城高校では、3時限目~お昼休みにかけて購買が開きます。販売しているパンやクッキーは、**古川市内にある「NOBLE」というパン屋さん**が作ってくれます。どのパンもおいしいですが、**私のおすすめは「ハムチーズパン」**です。これまで食べたことのないような食感のチーズが特徴的で、パンもふわふわなのでリピートしてしまうこと間違いなしです!みなさんも、ぜひ吉城高校でイチオシのパンを見つけてください!

#パン #クッキー #NOBLE #ハムチーズパン



YCK

「YCKプロジェクト」は吉城高校にしかない特別な取り組みです。特に、写真部を中心に続けている「ひまわりプロジェクト」は、私が吉城を選んだ理由の一つでもあります。東日本大震災を生き抜いた種を東北から譲り受け、毎年、この地域でひまわりを咲かせるため、夏の間水やりや草むしりに学校に行くのは大変ですが、その分達成感はとても大きいです!まだ将来の目標が決まっていない人は、吉城高校でYCKに取り組んでみませんか?地域を舞台に、**たくさんのプロジェクトから色々な経験**ができるので、自分の将来をしっかりと考えられるようになると思います!

#自分で課題を見つける #今の時代に必要能力



先生

吉城高校は先生が魅力的だと思います。そして、一人の先生が受け持つ生徒数が10人以下という授業もあり、**先生と生徒の距離が近くて仲がいい**です。授業でわからないところがあれば理解できるまで教えてください、ちょっとした相談にも親身になって応えてくださいます。雑談が盛り上がり授業時間が少なくなることもたまにありますが、(笑)中学生のときは高校の授業に少し不安がありました、**分かりやすく丁寧に教えてくださり、授業について行けなくなるようなことはありません。**

#10人以下 #先生との距離が近い #仲良し



部活動

吉城高校は文武両道をモットーとし部活動も盛んに行われ、多くの部が優秀な成績を収めています。地区総体では、男子バスケットボール部が優勝、女子バレーボール部・剣道部男子が準優勝、サッカー部が3位、陸上競技部は多くの種目で上位入賞を果たしています。また、写真部が2年連続して全国高等学校総合文化祭に出場するなど、文化系部活動の活動も盛んです。中学3年生の人で「**高校で部活もがんばりたい!**」という人には、**ぜひ吉城高校をおすすめ!**部活に真剣に打ち込むことで、充実した楽しい3年間をすごせると思います!

#サッカー #バレー #バスケ #陸上 #剣道 #写真



総合学科とは?

「総合学科」では、入学してからの1年間で将来の夢や自分の適性、進路について考え、2年生から文理系列・ビジネス会計系列・工業技術系列を選択することができます。1年生から企業を見学したり、大学で授業を体験したりなど、さまざまな生き方を学ぶ機会があるので、しっかり進路設計をすることができます。入学後に「こんなはずではなかった」というミスマッチがないことが最大の魅力です。

少人数指導の充実

総合学科では、選択科目が充実しています。少人数での工業技術系列の実習、ビジネス会計系列のパソコンを使った実習など、生徒一人ひとりに手厚く指導を行います。大学受験や資格取得についてもマンツーマンでサポート。疑問に思うことは遠慮なく質問できる生徒と教員の近さ、少人数教育の充実が本校の強みです。(資格取得に関する情報は公式HPでご確認ください)



恵まれた環境、オンリーワンの部活動!

国際大会でエンジニアや大学生と技術を競うロボット部、全国大会で活躍する文芸部。県下唯一の登山部。どれも他校では見られない部活動です。また、スキー部は全国大会入賞者を輩出しています。施設としては、硬式野球・サッカー・ソフトボール・ソフトテニスと同時に練習できる県で最も広いグラウンドや、各種トレーニングマシンをそろえた練習棟などがあり、環境も充実しています。1年生から試合や大会で活躍する機会がたくさんあるので、部活動でも一人ひとりが主役となって輝くことができます。



多彩な選択科目で希望進路を実現!

生徒一人ひとりの多彩な進路目標を実現するために、本年度入学から「単位制」に移行しました。普通科は、就職から専門学校、短大、大学進学まで、それぞれの希望進路に応じたコースや選択科目があります。

理数科は四大進学のサポートが充実!

理数科は飛騨地区唯一の進学系の専門学科(特進科)です。特に理科や数学の授業が充実していますが、理系だけでなく文系の大学受験にも対応しており、国立大学進学に適した環境が整っています。さらに教育のICT化にいち早く対応し、タブレットを積極的に活用した授業を展開しています。



	1年生	2年生	3年生	卒業後
理数科	文系	文系	文系	国立四大 私立四大
普通科	文系	文系	文系	私立四大 短大 専門学校 就職



自分の強みが見つかるプログラム!

「YCKプロジェクト」では「地域を学びのフィールド」ととらえ、普通の高校生活ではできない活動を実施しています。市長による地方行政の授業、地域の大人と語り合って将来を考える探求活動、絵本の読み聞かせ会に読み手として参加するプログラムや、地域の課題解決に挑むチーム活動など、他にも様々なものがあります。高校で「どのような学びを通して、どのように成長したのか」がますます大切になる今の時代において、大きな学びと自信を与えてくれるプロジェクトです。

